



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月7日

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社
 コード番号 6943 URL <https://www.nkkswitches.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 智成

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括担当 (氏名) 本多 正憲

TEL 044-813-8026

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,830	6.0	11	86.9	69	54.3	62	
2020年3月期	7,266	5.2	85		45		75	

(注) 包括利益 2021年3月期 424百万円 (%) 2020年3月期 293百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	75.59		0.6	0.6	0.2
2020年3月期	92.07		0.7	0.4	1.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 5百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,815	10,493	81.9	12,749.98
2020年3月期	12,284	10,142	82.6	12,323.31

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,492百万円 2020年3月期 10,141百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	584	188	110	5,393
2020年3月期	388	256	91	5,084

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		50.00		50.00	100.00	82		0.8
2021年3月期		40.00		45.00	85.00	69	112.4	0.7
2022年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00		82.3	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,900	1.0	100	791.9	130	86.6	100	60.8	121.50

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	842,520 株	2020年3月期	842,520 株
期末自己株式数	2021年3月期	19,572 株	2020年3月期	19,552 株
期中平均株式数	2021年3月期	822,950 株	2020年3月期	822,968 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,988	4.4	12		168		174	
2020年3月期	6,266	6.4	324		283		391	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	212.20	
2020年3月期	476.20	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	11,371	8,650	76.1	10,511.90
2020年3月期	10,862	8,345	76.8	10,141.03

(参考) 自己資本 2021年3月期 8,650百万円 2020年3月期 8,345百万円

< 個別業績の前期実績との差異理由 >

当社は、当事業年度において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会経済活動が大きく制限され経済に深刻な影響を及ぼす中、売上高は前事業年度を下回ったものの、前事業年度後半に実施した創業以来初となる大規模な商品統廃合やリーンの体質強化などによる収益構造へのプラス効果が出始めており、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク、不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
4. その他	16
(1) 役員の変動	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く世界の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、各国で社会経済活動が大きく制限され経済に深刻な影響を及ぼしました。年度後半にはワクチン接種が開始されたほか、各国政府による経済対策等により持ち直しの兆しを見せておりますが、変異ウイルスの感染拡大に加え、米中貿易摩擦が長期化していることもあり、依然として不透明な状況が続いております。日本経済におきましては、先進主要国に比べワクチン接種が遅れ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に歯止めがかからず、経済活動が停滞を余儀なくされる中で、依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは4ヵ年の中期経営計画「Change100」のもと、産業用スイッチの分野において、「世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番に選ばれるスイッチサプライヤー」となるべく、「グローバル化対応」と「勝てる武器の創造」を軸とした基本戦略を推進してまいりました。

しかしながら、第1四半期のロックダウンによる当社グループ海外工場の操業停止から第2四半期以降は生産増強に転じ、受注も当初の見通しより回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、日本を含む世界各国の社会経済活動は大きく制限されるなど厳しい状況で推移いたしました。今後ともコロナ禍が継続し厳しい環境が継続するものと思われませんが、当社グループは今以上に社会の変化以上に「変わる」にこだわってまいります。

以上のことから、当連結会計年度の売上高は6,830百万円（前年同期比6.0%減）、営業利益は11百万円（前年同期比86.9%減）、経常利益は69百万円（前年同期比54.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は62百万円（前年同期は75百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

なお、セグメントの概況は次のとおりであります。

① 日本

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行による経済活動の制限により急速な悪化が続いており、厳しい状況で推移いたしました。こうした中、当社グループの販売強化項目である「特定市場」や「ソリューションビジネスの確立」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当連結会計年度の外部顧客向売上高は前年同期比11.3%減、グループ間の取引を含んだ売上高は6,032百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

② 米国

米国の保護主義的な通商政策に起因する米中貿易摩擦の長期化や、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い経済活動が制限されるなど、厳しい状況で推移いたしました。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つであるカタログディストリビューターを中心とする「ネットセールス」に取り組んでまいりました。この結果、当連結会計年度の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比4.0%減、為替の影響も含め1,977百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

③ アジア

米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染症による中国経済の影響を心配しておりましたが、中国政府の徹底した新型コロナウイルス感染抑制と、内需拡大策が功を奏しており、順調に推移いたしました。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つである「特定市場」に取り組むと共に、新型コロナウイルス感染再拡大により生産活動が制限される場合に備え、在庫水準の増強に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当連結会計年度の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比26.7%増、グループ間の取引を含んだ売上高は為替の影響も含め3,824百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末における資産合計は12,815百万円（前連結会計年度末比531百万円の増加）となりました。
 主な要因は、現金及び預金（同309百万円の増加）、受取手形及び売掛金（同182百万円の減少）、原材料及び貯蔵品（同217百万円の増加）、投資有価証券（同293百万円の増加）によるものであります。

② 負債

当連結会計年度末における負債合計は2,322百万円（前連結会計年度末比180百万円の増加）となりました。
 主な要因は、買掛金（同241百万円の増加）によるものであります。

③ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は10,493百万円（前連結会計年度末比351百万円の増加）となりました。
 主な要因は、その他有価証券評価差額金（同204百万円の増加）、為替換算調整勘定（同157百万円の増加）によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ309百万円増加し、5,393百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は584百万円（前年同期比50.3%増）となりました。
 これは主に、減価償却費350百万円、売上債権の減少213百万円、仕入債務の増加221百万円等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は188百万円（前年同期比26.5%減）となりました。
 これは主に、有形固定資産の取得による支出105百万円等によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は110百万円（前年同期比21.2%増）となりました。
 これは主に、配当金の支払額73百万円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進むことへの期待感がある一方で、収束時期は未だ不透明であり、経済活動への影響が長期化することが懸念されていること、また海外の不安定な政治動向により、経営環境は予断を許さない状態が続くと予想されます。

このような環境の中、当社グループは、新たな10年後のあるべき姿として新グループビジョン「私たちが笑顔となり、お客様の困りごとを顧客目線で解決する真のパートナーとなります。」を制定いたしました。コロナ禍において市況が不透明であること、社会が大きく変化していることから、この1年を2023年3月期からスタートする新中期経営計画を推進する前の単年度計画とし、「新グループビジョン実現のための土台作り」の年と位置付けて活動してまいります。

なお、通期の連結業績予想については、以下のとおりを見込んでおります。

	2021年3月期実績 (百万円)	2022年3月期予想 (百万円)	前期比増減額 (百万円)	前期比増減率 (%)
売上高	6,830	6,900	69	1.0
営業利益	11	100	88	791.9
経常利益	69	130	60	86.6
親会社株主に帰属 する当期純利益	62	100	37	60.8

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,084,403	5,393,823
受取手形及び売掛金	1,340,869	1,158,719
商品及び製品	919,069	894,807
仕掛品	49,512	51,839
原材料及び貯蔵品	1,102,449	1,320,433
前払費用	59,975	64,473
その他	164,596	191,427
貸倒引当金	△6,193	△2,759
流動資産合計	8,714,683	9,072,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,939,810	4,096,459
減価償却累計額	△2,719,646	△2,810,345
建物及び構築物 (純額)	1,220,163	1,286,113
機械装置及び運搬具	1,099,386	1,086,865
減価償却累計額	△858,999	△883,393
機械装置及び運搬具 (純額)	240,387	203,472
工具、器具及び備品	5,180,270	4,961,767
減価償却累計額	△5,019,760	△4,865,680
工具、器具及び備品 (純額)	160,509	96,087
土地	378,473	379,631
リース資産	211,612	213,231
減価償却累計額	△20,274	△53,983
リース資産 (純額)	191,337	159,247
建設仮勘定	129,639	27,399
有形固定資産合計	2,320,512	2,151,951
無形固定資産		
ソフトウェア	105,682	84,416
その他	7,374	7,280
無形固定資産合計	113,057	91,697
投資その他の資産		
投資有価証券	813,332	1,106,357
繰延税金資産	24,949	31,285
長期預金	200,000	200,000
その他	97,660	161,771
投資その他の資産合計	1,135,942	1,499,414
固定資産合計	3,569,511	3,743,063
資産合計	12,284,195	12,815,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	941,275	1,182,650
未払法人税等	18,902	19,701
賞与引当金	103,615	102,718
役員賞与引当金	23,400	16,000
未払金	164,118	159,953
未払消費税等	4,360	2,985
未払費用	196,200	150,733
リース債務	35,832	32,830
その他	57,276	58,153
流動負債合計	1,544,982	1,725,727
固定負債		
繰延税金負債	57,788	132,236
退職給付に係る負債	105,175	89,528
役員退職慰労引当金	179,960	195,140
リース債務	158,569	134,466
その他	95,505	45,505
固定負債合計	596,999	596,877
負債合計	2,141,981	2,322,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	8,381,866	8,370,460
自己株式	△161,772	△161,839
株主資本合計	10,005,199	9,993,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217,796	422,304
為替換算調整勘定	△81,305	76,542
その他の包括利益累計額合計	136,491	498,847
非支配株主持分	522	652
純資産合計	10,142,213	10,493,224
負債純資産合計	12,284,195	12,815,828

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	7,266,367	6,830,302
売上原価	4,363,831	4,099,592
売上総利益	2,902,536	2,730,710
販売費及び一般管理費	2,817,108	2,719,497
営業利益	85,427	11,212
営業外収益		
受取利息	3,025	2,025
受取配当金	25,298	22,294
受取賃貸料	22,068	28,292
スクラップ売却益	2,518	2,282
為替差益	—	13,131
持分法による投資利益	—	5,511
その他	18,647	12,109
営業外収益合計	71,558	85,648
営業外費用		
支払利息	4,403	2,268
売上割引	7,679	8,809
賃貸収入原価	9,538	15,758
為替差損	86,634	—
その他	3,591	370
営業外費用合計	111,848	27,206
経常利益	45,137	69,655
特別損失		
固定資産除売却損	1,510	1,560
特別損失合計	1,510	1,560
税金等調整前当期純利益	43,627	68,095
法人税、住民税及び事業税	72,200	30,771
法人税等調整額	47,039	△25,014
法人税等合計	119,239	5,756
当期純利益又は当期純損失(△)	△75,612	62,338
非支配株主に帰属する当期純利益	158	129
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△75,771	62,209

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△75,612	62,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△195,384	204,508
為替換算調整勘定	△22,890	157,847
その他の包括利益合計	△218,275	362,355
包括利益	△293,888	424,694
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△294,046	424,564
非支配株主に係る包括利益	158	129

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	951,799	833,305	8,531,705	△161,772	10,155,037
当期変動額					
剰余金の配当			△74,067		△74,067
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△75,771		△75,771
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△149,838	—	△149,838
当期末残高	951,799	833,305	8,381,866	△161,772	10,005,199

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	413,180	△58,414	354,766	364	10,510,168
当期変動額					
剰余金の配当					△74,067
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△75,771
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△195,384	△22,890	△218,275	158	△218,117
当期変動額合計	△195,384	△22,890	△218,275	158	△367,955
当期末残高	217,796	△81,305	136,491	522	10,142,213

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	951,799	833,305	8,381,866	△161,772	10,005,199
当期変動額					
剰余金の配当			△74,066		△74,066
親会社株主に帰属する当期純利益			62,209		62,209
自己株式の取得				△67	△67
連結子会社の決算期変更に伴う増減			450		450
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	△11,406	△67	△11,474
当期末残高	951,799	833,305	8,370,460	△161,839	9,993,724

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	217,796	△81,305	136,491	522	10,142,213
当期変動額					
剰余金の配当					△74,066
親会社株主に帰属する当期純利益					62,209
自己株式の取得					△67
連結子会社の決算期変更に伴う増減					450
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	204,508	157,847	362,355	129	362,485
当期変動額合計	204,508	157,847	362,355	129	351,011
当期末残高	422,304	76,542	498,847	652	10,493,224

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	43,627	68,095
減価償却費	390,632	350,303
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,580	15,180
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,488	△968
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,100	△7,400
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,596	△3,443
固定資産除売却損益 (△は益)	1,510	1,490
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,648	△15,647
受取利息及び受取配当金	△28,324	△24,320
支払利息	4,403	2,268
持分法による投資損益 (△は益)	—	△5,511
為替差損益 (△は益)	32,257	△971
たな卸資産の増減額 (△は増加)	408,893	△113,670
売上債権の増減額 (△は増加)	△130,982	213,575
未収入金の増減額 (△は増加)	12,150	△11,965
仕入債務の増減額 (△は減少)	△96,496	221,020
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,371	△373
その他の資産の増減額 (△は増加)	69,272	6,973
その他の負債の増減額 (△は減少)	△314,402	△77,174
小計	405,151	617,460
利息及び配当金の受取額	28,445	24,320
利息の支払額	△4,403	△1,683
法人税等の還付額	4,564	4,188
法人税等の支払額	△44,974	△60,034
営業活動によるキャッシュ・フロー	388,782	584,251
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△302,333	△105,026
有形固定資産の除却による支出	△631	—
無形固定資産の取得による支出	△18,870	△20,158
保険積立金の払戻による収入	60,779	—
貸付けによる支出	—	△70,000
貸付金の回収による収入	—	2,291
その他	4,470	4,390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△256,585	△188,502
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△67
リース債務の返済による支出	△17,221	△36,351
配当金の支払額	△73,800	△73,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,022	△110,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,682	48,656
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,492	334,123
現金及び現金同等物の期首残高	5,080,910	5,084,403
連結子会社の決算期変更による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△24,702
現金及び現金同等物の期末残高	5,084,403	5,393,823

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、産業用スイッチ（操作用スイッチ）を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、中国の現地法人が中心となって、各地域を担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域で包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」及び「アジア」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。また、セグメント間の売上高は、市場価格等を勘案して決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	4,370,139	2,113,033	783,195	7,266,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,054,028	—	3,166,069	5,220,098
計	6,424,168	2,113,033	3,949,264	12,486,466
セグメント利益又は損失(△)	△302,497	32,889	68,350	△201,257
セグメント資産	10,639,352	2,177,720	2,184,653	15,001,726
その他の項目				
減価償却費	292,544	22,919	68,405	383,869
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	167,284	10,939	245,729	423,952

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	3,878,398	1,977,020	974,884	6,830,302
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,153,763	2,132	2,849,624	5,005,520
計	6,032,161	1,979,152	3,824,508	11,835,823
セグメント利益	27,571	29,053	97,085	153,710
セグメント資産	11,161,684	2,246,412	2,322,578	15,730,674
その他の項目				
減価償却費	242,744	20,991	76,802	340,539
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	69,739	9,055	17,413	96,209

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,486,466	11,835,823
セグメント間取引消去	△5,220,098	△5,005,520
連結財務諸表の売上高	7,266,367	6,830,302

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△201,257	153,710
セグメント間取引消去	286,684	△142,497
連結財務諸表の営業利益	85,427	11,212

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	15,001,726	15,730,674
セグメント間取引消去	△3,045,776	△3,266,319
全社資産 (注)	328,245	351,473
連結財務諸表の資産合計	12,284,195	12,815,828

(注)全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない賃貸用不動産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	383,869	340,539	—	—	383,869	340,539
有形固定資産及び無形固定資産の増加額 (注)	423,952	96,209	82,065	34,593	506,017	130,802

(注)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、賃貸用不動産の設備投資額であります。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	12,323.31円	12,749.98円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△92.07円	75.59円

- (注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△75,771	62,209
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△75,771	62,209
普通株式の期中平均株式数(株)	822,968	822,950

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 本多 正憲 (現 執行役員 管理統括担当)

・辞任予定取締役

取締役 飯塚 勇

・新任監査役候補

監査役 青木 明裕 (現 取締役)

・辞任予定監査役

監査役 八木 晋一

③ 就任及び退任予定日

2021年6月29日